

# ぽっかぽか

R5. 7. 21

園長だより NO.3

富士市立天間幼稚園



天間幼稚園には、野外に常設のプールがあります。天気の良い日を見計らって、できるだけたくさん水遊びを経験することで、自然と水と仲良くなり、水の中で浮く感覚を掴んでいきます。「遊びを通して学ぶ」ことを大事にしている活動の一つです。

年少のプール遊び



小さなプールで、道具をたくさん使って遊びます。水を汲む、かける、流す、ためる…など、全ての行為が子どもたちにとって「自分で試す面白さ」につながります。「水って不思議」「水って冷たい」「水って気持ちいい」いろいろな感覚を肌で味わいます。

年中のプール遊び



水の気持ちよさを味わいながら、水の中で、だんだんと体の力を抜いて遊ぶことができるようになっていきます。プカプカと浮くことの楽しさに気付きます。

しかし、その気持ちよさに気付くまでには個人差があります。じっくりと時間をかけます。無理強いをしないのが鉄則です。

年長のプール遊び



「泳げるようになりたい!」という目的をもってプール遊びをする子が増えていきます。顔をつければお尻が浮いてきて、泳ぐことができることを知り、自分で頑張ってみようとする姿が見られます。1人1人の気持ちに寄り添いながら、具体的なコツを知らせていきます。



このように段階を経ながら、水への親しみの気持ちを育てていきます。しかし、プール遊びは命の危険とも隣り合わせです。プールに入る前に準備運動をし、水慣れしてからプールに入ること、プールでの約束ごとの徹底をしています。また、監視がしっかりできるように、職員体制も万全にしながら、遊んでいます。

明日から夏休みに入りますが、ご家庭でも水に触れる機会があると思います。お子さんの成長が感じられると思いますよ。

よい夏休みをお過ごしください。